



未就園児の親子登園

さくらんぼ通信

2019. 5. 28

今回のこいのぼり運動会ごっこ、楽しめましたか？大勢のお友達の中に入ると、まだまだ落ち着かない気持ちになるお友達もいますね。お家の方が「親から離れて積極的に遊びに加わって欲しい」という願いを持つことはごもつともですが、人見知りもお子さんの発達の大事な1段階と捉え、抱っこしながら、手を繋ぎながら一緒に遊びを楽しんでいただきたいと思います。そのうちきっと、お母さんの手を振り払って動き出すときがきますよ！

次回は、6月11日(火)・12日(水)です！

※お陰様で徐々に参加される方が増えております。ありがとうございます。
そこで次回は火・水の2グループに分けて行います。水曜日の方が人数が少ないことが予想されます。ゆったり砂場で遊びたい方は、是非水曜日にご来園ください。(雨が降ったらごめんなさい…)



♪晴れたら、砂場であそびましょう♪

受付 9:45~10:00 **終了** 11:30頃

持ち物 上履き・帽子・水筒(水分補給)・着替え

シール帳・参加費 100円

☆ 晴れたらいいですね！好きなように砂を使って遊びます。気温が高ければ、水も使ってちょっと泥んこも楽しめたらいいな～と思います。汚れても良い服装で、しっかり遊ばせてあげてください。裸足になってもいいですよ！☆

*雨天の場合は…遊戯室に楽しいお遊びをご用意します。

- ❖ 毎回、受付終了の10:00にお片付けとなりお集まりとなります。遊戯室で少し遊びたい場合は、少し早めにお越しいただくとよいと思います。遊戯室には9:40頃にはお入りいただけます。場所に慣れるまでに時間のかかるお子さんは、早めに来ることをお進めします。
- ❖ さくらんぼの様子を、園のウェブサイトにはアップしています。一緒に来られないご家族の方に、ご報告される際には是非ご活用ください。また、お休みをした場合は、次回の活動や持ち物等もご確認いただけます。



ご連絡・お問い合わせ・次回の持ち物確認は…

認定こども園 じこうようちえん 慈光幼稚園 飯田市 じこうようちえん で検索

〒395-0016 飯田市伝馬町2-31

☎24-0415 担当：高松里子

◎おやつ準備の都合上、事前に欠席されることがおわかりの場合は、お知らせいただけると有り難いです。担当が不在の場合は、お言付けください。

◆◆◆ 夏に向かってお尻も軽く! ◆◆◆

お財布は
ふっくら!

さくらんぼにお越しのお友だちの中には、もう布のパンツで気持ちよく過ごせるようになってきているお子さんもいらっしゃいますね。さて、トイレトレーニングはこれから!! というお母さん方に今回は担当よりエールを送りたいと思います!

『**夏**』 一般的に「オムツを外すのは夏がいい」と昔から言われますね。これは、①衣類の着脱が楽! ②夏はおしっこの間隔が冬よりも長い! ③お洗濯ものが乾きやすい時期! ④衣類が薄くお洗濯も楽ちん! 等々、夏はお母さんが楽な要素が多いんです。だから、『この夏』がんばってみてはいかがでしょう!

『**始**』 オムツを外すには、お子さんががんばってはじめるのではなく、お母さんを始め、周囲の大人に頑張ってもらいます。でも…外せるかな…部屋が汚れるのも嫌だし…など、なかなか思い切つてできませんよね。でも、ここはお子さんの成長のため、いえ、成長の喜びをお母さん方が味わうために取り組んでみましょう!!

- ①布製トレーニングパンツ(厚目)から始めてみましょう。
- ②掃除用具…お漏らししたら即対処できる濡れたものを入れるバケツ・雑巾などの用意
- ③床…敷いてあるマットやカーペットなどをどかしておくのも掃除が簡単に。
- ④トイレ…お子さんが行きたくなるよう、好きなキャラクターのポスターを貼る等
- ⑤日程…なるべくお出かけの少ない週に毎日続けて行う



『**心**』 おしっこは身体のこと。尿意を感じられるようになるのも、膀胱にしっかりおしっこをためておけるようになるのも、おしっこの間隔が長くなるのも個人差があります。ですから、「何度言ってもできない!」とイライラしてしまいがちですが、気長に、穏やかに、前向きに頑張っていきましょうね! お母さんや大人がキリキリイライラしてしまうと、お子さんは萎縮してストレスとなってトレーニングが進まなくなったり「イヤ」になったりして、頑なにパンツをはくことやトイレに行くことを拒んでしまうようになってしまいます。『**トイレトレーニングは失敗をさせることから**』です。だから、準備万端に整えて、「いつでも失敗していいよ!」と大きな心で向き合っていきましょう。

『**促**』 おしっこを失敗したら、「濡れて気持ち悪いね」と気持ち悪さを代弁していくことで、「おしっこが出た」ことを意識できるようになっていきます。「おしっこが出たら教えてね」と根気よく伝え、「おしっこがでた〜」と言えるようになると、段々尿意も感じられるようになってきます。そうなれば、相変わらず失敗はしていてもトレーニングは順調に進んでいると言えます。また、トイレに慣れていきたいですね。「怖い」というイメージが付きやすい場所ですので、おしっこに関する絵本を楽しく見たり、便座に座る際に脇を支えてあげたりする安心感も必要です。おしっこの間隔がだいたい分かるようになったら、トイレに連れて行って『**成功**』の機会をつくり「できたね! すごいね! トイレですると気持ちいいね!」と褒めてあげることも大切です。その地道な繰り返しによって、トイレに行こうとする気持ちや、失敗しないようにしようとする気持ちが生まれてくるのです。このような気持ちの育ちで、トイレトレーニングはゴールに近づいていきます。おかあさんが「失敗を恐れない」。それが秘訣です。

いつかはしなければならぬこと。楽ちんにできるこの夏に、ご家族で協力して行ってみてください!

～ 男の子は是非お父さんやおじいちゃん、おにいちゃんに教えてもらおう!! ～